

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	地域とスポーツ (Area sports)		
ナンバリングコード	E20703	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル スポーツビジネス
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 後期
必修・選択区分	選択: 経営経済学部 コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E028551	クラス名	-
担当教員名	竹田 隆行		
履修上の注意、履修条件	地域で行われているスポーツの現状を把握します。そこから、課題を発見して問題解決につながる方法を考えます。教科書は特にありませんので、復習に時間をかけてください。他の科目を履修していなくても、この科目だけで理解ができる内容になっています。 手ぶらで講義に出席しない。事前に参考図書を読んでおくこと。スポーツに対しては、各人がそれぞれのこだわり、考え方を持っています。こだわりは必要ですが、そこから新しい考えは生まれてきません。ゼロベースで物事を考える重要性を学んでもらいたい。		
教科書	特になし		
参考文献及び指定図書	生涯スポーツの社会経済学(杏林書院)、スポーツ産業論 第7版(杏林書院)、		
関連科目	スポーツビジネス・マネジメント概論、スポーツ経営学、スポーツ行財政論、スポーツリテラシーⅣ		

○基本情報			
授業の目的	日本のスポーツは、学校体育と企業スポーツによって発展してきました。しかしながら、少子化により、学校が統廃合され、不景気により企業がスポーツから撤退と我が国のスポーツを支えてきた大きな柱が傾いてきました。このような危機的な状況の中、スポーツの受け皿として地域社会が注目され始めています。 本講義では、地域とスポーツの関わりと重要性について学習します。地域で取り組んでいるスポーツ事業の現状から問題点を指摘して、解決方法を図るリテラシーを身につけることを目的とします。		
授業の概要	地域でのスポーツ活動が注目されるようになった背景を理解します。文部科学省が推奨する豊かな生涯スポーツ社会の実現を目指すためには、地域(大分県、大分市)スポーツがどうあるべきかを考えます。教科書はありませんので講義後のノート整理、確認をしっかりとして下さい。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」	
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目		
実務経験のある教員による授業科目	地域とスポーツを担当する教員(竹田隆行)は、社団法人スポーツ産業団体連合会(現:公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会)在職中に、地方行政と協力してスポーツイベントの開催・調査研究を担当。在職中に得たスポーツマネジメントの知識や経験を活かして、地域におけるスポーツのあり方について講義を行う。日本体育学会(体育経営管理専門領域)、日本体育・スポーツ経営学会に所属。		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	地域スポーツにおける必要な知識や倫理観を身に付けるとともに、目的意識を持って自発的に学習する能力を身につける。	10点		
【知識・理解】	我が国のスポーツの発展の経緯を理解します。地域で行われているのスポーツの現状を把握し、それらを総合・活用して問題解決を図るリテラシーを身につける。	40点		
【技能・表現・コミュニケーション】				
【思考・判断・創造】	変容する社会において、多角的に考察・分析し、地域で行われているスポーツの現場で課題解決できるマネジメント能力を活かし、新たな価値創造にチャレンジする能力を身につける。	50点		

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
[Sレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 最終授業時に全体向けにフィードバックを行う。	

○その他	
(この欄は空欄です)	

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	地域とスポーツ (Area sports)	授業コード	E028551
	担当教員	竹田 隆行		
学修内容				
1. ○第1回 我が国のスポーツの発展について				
我が国のスポーツの普及振興の歴史について説明します。学校体育、企業スポーツから、スポーツ活動の場が地域に変わろうとしています。その背景を学びます。				
予習	ユニバに講義資料をアップしています。各自で資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
2. ○第2回 我が国のスポーツ政策(スポーツ振興法)				
スポーツ政策について学びます。わが国のスポーツ政策は、戦前にはなかったと言われていました。スポーツ振興法、スポーツ振興基本計画について説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
3. ○第3回 我が国のスポーツ政策(スポーツ振興基本計画1)				
我が国のスポーツ政策について説明します。スポーツ基本計画の生涯スポーツの普及振興に引き継がれたスポーツ振興基本計画について学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
4. ○第4回 我が国のスポーツ政策(スポーツ振興基本計画2)				
スポーツ振興基本計画には、豊かな生涯スポーツ社会の実現を目指す。そのためには、総合型地域スポーツクラブが重要だと述べられています。総合型地域スポーツクラブについて学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
5. ○第5回 総合型地域スポーツクラブ1				
総合型地域スポーツクラブには、地域の人たちが運営して、地域の人たちがクラブでスポーツを楽しむ仕組みになっています。従来の地域スポーツとの違いを学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
6. ○第6回 数河型地域スポーツクラブ2				
総合型地域スポーツクラブは、3つの多様性を包含し、クラブをマネジメントするクラブマネジャーの存在が必要です。クラブの維持、発展をするために必要なマネジメントを学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
7. ○第7回 総合型地域スポーツクラブ3				
総合型地域スポーツクラブを運営していくためには、財源が必要です。主財源は会費になります。会費を集めるためには、地域の人々のニーズをプログラムサービスに反映する手法を学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
8. ○第8回 総合型地域スポーツクラブ4				
総合型地域スポーツクラブが多くの財源を得るためにNPO法人格を取得する方法があります。NPO法人格を取得するメリットとデメリットを学びます。また、NPO法人格取得の方法を説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間

○授業計画	科目名	地域とスポーツ (Area sports)	授業コード	E028551
	担当教員	竹田 隆行		
学修内容				
9. ○第9回 スポーツフォアオール				
1970年代になりスポーツをする権利がヨーロッパを中心に広がります。そして、スポーツは身体活動だけではなく、福祉や経済にも寄与することが明らかとなりました事例をもとに説明します。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
10. ○第10回 スポーツの経済効果				
スポーツの経済効果として、ビッグスポーツイベントが注目されていますが、その効果は一時的なものにすぎません。スポーツ活動によるスポーツの経済効果について学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
11. ○第10回 スポーツが社会に与える影響				
スポーツは、身体活動だけでなく、福祉や経済にも寄与することを学びました。スポーツ活動における欧米と日本の評価基準の設定について学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
12. ○第12回 地域で行われているスポーツイベント				
地域で行われているスポーツイベントについて学びます。スポーツ参加の動機付けには、イベントは大きな役割を果たします。その効果を維持するための手段と方法を学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
13. ○第13回 地域のスポーツクラブ1				
地域で行われているスポーツクラブとして、スポーツ少年団、草野球、ママさんバレー等のスポーツクラブの現状と問題点について学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
14. ○第14回 地域のスポーツクラブ2				
フィットネスクラブ、テニスクラブ、Jリーグ、Bリーグ等の営利を目的としたクラブビジネスと地域の関係について学びます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
15. ○第14回 地域社会におけるスポーツについて				
これまでの講義を踏まえて、大分県、大分市において日本文理大学が地域のスポーツにおいて何ができるのか、何をしなければならないのかを考えます。				
予習	前回の講義で配布した次回講義資料について要点をまとめておくこと。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。次回の講義資料を配布します。			約2時間
16. 期末試験				
これまでの講義内容を試験範囲とします。試験時間は60分とします。				
予習				
復習				